



発行：愛媛大学学生国際交流協力事業会事務局（愛媛大学国際連携課内）〒790-8577 松山市文京町3番
TEL (089) 927-8105 FAX (089) 927-8967 E-mail:kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp URL:http://web.isc.ehime-u.ac.jp

AINECS: Association of International Exchange and Cooperation for Students in Ehime University

令和元年度
外国人留学生パーティーを開催



留学生によるパフォーマンス

理工学研究科のレジルメ・マリア・アンジュニカ・フロさん（フィリピン）が務めました。杉森正敏副会長の開会挨拶に続き、愛媛大学留学生協議会（AISA）代表のオパラ・ジョンポール・ンナンディさん（ナイジェリア）による留学生代表挨拶がありました。その後、松山湯築ライオンズクラブ会長の田所哲朗氏に乾杯のご発声をいただき、賑やかにパーティーが始まりました。歓談後は、工学部のムハマド・アシュラフ・ビン・モハマドさん（マレーシア）による、東南アジアで行われる伝統的な武術「シラット」が披露され、迫力のある演武で会場を沸かせました。その後は日本舞踊のパフォーマンスが行われ、大いに盛り上がりました。留学生たちは、普段は目にする事のない伝統パフォーマンスを楽しみました。アイネックスでは、今後とも外国人留学生の支援を通じて地域と世界を結ぶ活動を推進して参りますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

アイネックス外国人留学生パーティーを令和元年7月26日（金）に開催しました。愛媛大学の日本人学生及び留学生70人と学内外からの出席者36人の方々が参集し、盛大なパーティーとなりました。

今回の司会は法文学研究科のニン・エビンさん（中国）と



AINECS交流会
手巻きずしチャット

令和元年12月8日（日）アイネックス交流会を開催しました。今回は、愛媛大学学生ボランティア団体ICO（国際交流コーディネーター）主催のもと「手巻きずしチャット」を行い、留学生・日本人学生・アイネックス会員を含む、合計26人が参加しました。

最初にアイスブレイクとして、サイコロを振り出した目のお題を話す「サイコロトーク」を行いました。参加者を4つのグループに分け、自己紹介も含め、話し合いを楽しみました。その後は、ジェスチャーゲームを行いました。各グループのリーダーにお題を見せ、次の人へ、言葉を使わず身体で表現して伝えていくゲームです。参加者の皆さんは、必死になって伝えようとしていて、すっかり打ち解けたようでした。

アイスブレイクの後は、グループで手巻きずしを作って食べました。留学生からは「とても新鮮でした。手巻きずしは今まで食べたことがないです。うまく巻けないけど、おいしいのでよかった。」や、「たくさんの国の人と話せてうれしい。」などの感想が寄せられました。



平成30年度事業報告

1. 留学生の住宅賃貸借契約時における保証事業
利用者数 32名
2. 学生損害賠償責任保険の義務加入に伴う補助事業
利用者数 140名
3. 自転車関連事業
105,380円（購入1台, 安全点検53台, 修理14台）
4. 外国人留学生パーティーの開催
7月20日（金）
5. 本学学生又は地域住民との交流を目的とした
留学生主催事業補助
12件
6. 広報誌「ふれあい」年2回発行
6月 36号発行 2月 37号発行

アイネックス会員募集中

アイネックスでは、愛媛大学の外国人留学生の学習及び生活、地域住民との交流活動等を支えてくださる会員を募集しています。

【年会費】個人会員 1口 3千円
特別会員 1口 5万円

【振込先】ゆうちょ銀行
口座番号：01690-8-21016

加入者：愛媛大学学生国際交流協力事業会
※振込手数料不要の専用振込用紙がございますので事務局までお問い合わせください。

【事務局】
TEL: 089-927-8105
FAX: 089-927-8967
E-mail: kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp



令和元年11月3日（日）、南海放送本町会館において開催された「留学生日本語スピーチコンテストin 愛媛2019」において、本学の留学生が入賞しました。今年は、県内の大学、短期大学、高等専門学校から7カ国18人の留学生がコンテストに参加し、本学からは6人が出場しました。

最優秀賞 愛媛大学
シュウ ユウコウ さん（中国）法文学部

今回のコンテストは、楽勝とは言えない大苦戦でした。スピーチコンテストに参加するのは初めてではないけれども、今回は予想以上の緊張感に襲われました。発表をしている時に、リスナーの皆様からの応援がなかったら、受賞すら考えられず、ただ、「今ここで私の思いを伝えよう」ということしか思わなかったです。当日その場にいて応援してくれた皆様、放送を見た皆様にお礼を申し上げます。

また、今この記事を見ているあなたが、もしコンテストに参加するかどうか迷っているなら、参加することを私はお勧めします。受賞できるかどうかではなく、参加して本当に得られるものは自分にしかわからないと思います。ですから、参加することが決まった時点で、失敗はもうないと私はそう思います。



キャンパスライフ

ウ ソヨップさん（韓国）農学部

こんにちは、農学部食料生産学科1年生、韓国から来たウソヨップと申します。僕は愛媛大学に来てから人間として成長ができたと思います。まず、もともと僕が住んでいた韓国とは違う日本の友達がたくさんできて、その友達一人一人と会って話しながら、文化の違いや考え方の違いなどを知ることができました。そして、その中で自分の足りない所をたくさん知り、入学してから9か月間、本当に前と違う人になれたと言えます。やはり、外国に一人で住むというのは非常に大変ですが、それほどやりがいがあると自信を持って言えます。

最近一生懸命やっていることは、アルバイトと国際交流コーディネーター(ICO)というサークルの活動です。日本で初めてアルバイトをすることになって、今は居酒屋でアルバイトをしていますが、大変さよりは自分がこの日本という国でちゃんと一人の人として役に立っている嬉しさがすごくあって楽しいです。そしてICOの活動は世界各国の留学生といろんなイベントをすることです。例えば、たこ焼き、ハロウィン、クリスマスなどのイベントを毎月やっています。このICOの活動を通して、僕は日本の友達はもちろん、台湾、アメリカ、フランスなど様々な国の友達ができました。

このように僕は愛媛大学に入ってから楽しいことがたくさんあって、卒業するまでもっと楽しく頑張っていきたいと思っています！



留学生向けの日帰りスタディツアー

令和元年10月19日（土）、松山市内の3大学合同の留学生スタディツアーを実施しました。当日は、愛媛大学、松山大学、松山東雲女子大学から、中国、韓国、台湾、インドネシア、カンボジア、ドイツ、ルーマニア出身の留学生27人が参加しました。

ツアーでは、伯方塩業大三島工場を訪問し、現在の食塩製造方法や、伝統的な製塩と最先端技術による製塩を比較しながら学びました。その後、今治市内のさいさいきて屋にて昼食をとり、地元の農海産物を売る道の駅のシステムを視察しました。最後に、八木酒造部を訪問しました。創業200年の酒蔵を見学、酒造文化や経営ノウハウを学びました。留学生からは、個人ではなかなか訪問することができない愛媛県内の地方に足をのばし、有意義な時間を過ごせたといった感想が聞かれました。愛媛県の食にまつわる文化や産業技術を見学することで、愛媛県の魅力を再発見することができ、充実した研修旅行となりました。



ガボンには、大きな国立公園が13もあり、信じてられないほどのたくさんの生物がいます。北部のミンケベ国立公園では、山に囲まれており、雄大な滝やゴリラやゾウなどが生息しています。他にも様々な動物が生息しています。例えば、カバやクロヒヨウなどです。私が子供の時、赤ちゃんでバナナの木を切りました。危ないのでバナナの木を切りました。みなさんもガボンに来たら、ビーチで泳いで遊んだり、おいしい食べ物をたくさん食べることが出来ます。楽しい場所へ行くことも出来ます。みなさん、是非ガボンへ来て下さい。

ふるさと紹介 GABON

メンゲ メフェ サンドリーヌさん 法文学部 研究科

こんにちは。私は、ガボンのリーブルヴィルから来ました。ガボンはアフリカにあり、9つの州に分かれています。国旗は、大きな森の力と赤道と海を意味しています。公用語はフランス語ですが、フランス語やブニエ語、ミエネット語を話します。各民族は、自分達のマスク、踊り、伝統衣装があります。石油はガボンで一番大きい産業です。宝石やダイヤモンド、金などもたくさんあります。政府は農業や林業にも力を入れています。他にも木を使ったアートやファッションも有名です。ガボンには乾期と雨季があります。乾期はカカオができるので、チョコレートを作ります。雨季にはマンゴーやバナナ、アタングなどの果物が取れます。特に8月は、文化と自然の両方を楽しむことができ、9日間の大きな祭りが開催されます。そこでは、国の様々な地域の踊り、衣服、食べ物、披露され、ガボンの人々は、野菜や魚料理を楽しみます。ガボンには、大きな国立公園が13もあり、信じてられないほどのたくさんの生物がいます。北部のミンケベ国立公園では、山に囲まれており、雄大な滝やゴリラやゾウなどが生息しています。他にも様々な動物が生息しています。例えば、カバやクロヒヨウなどです。私が子供の時、赤ちゃんでバナナの木を切りました。危ないのでバナナの木を切りました。みなさんもガボンに来たら、ビーチで泳いで遊んだり、おいしい食べ物をたくさん食べることが出来ます。楽しい場所へ行くことも出来ます。みなさん、是非ガボンへ来て下さい。

石油はガボンで一番大きい産業です。宝石やダイヤモンド、金などもたくさんあります。政府は農業や林業にも力を入れています。他にも木を使ったアートやファッションも有名です。ガボンには乾期と雨季があります。乾期はカカオができるので、チョコレートを作ります。雨季にはマンゴーやバナナ、アタングなどの果物が取れます。特に8月は、文化と自然の両方を楽しむことができ、9日間の大きな祭りが開催されます。そこでは、国の様々な地域の踊り、衣服、食べ物、披露され、ガボンの人々は、野菜や魚料理を楽しみます。ガボンには、大きな国立公園が13もあり、信じてられないほどのたくさんの生物がいます。北部のミンケベ国立公園では、山に囲まれており、雄大な滝やゴリラやゾウなどが生息しています。他にも様々な動物が生息しています。例えば、カバやクロヒヨウなどです。私が子供の時、赤ちゃんでバナナの木を切りました。危ないのでバナナの木を切りました。みなさんもガボンに来たら、ビーチで泳いで遊んだり、おいしい食べ物をたくさん食べることが出来ます。楽しい場所へ行くことも出来ます。みなさん、是非ガボンへ来て下さい。

